

2018年9月3日
東京大学医学部附属病院

予防医学センターと臨床研究支援センターP1ユニットが 機能を強化し新たなスタート

この度、東京大学医学部附属病院（以下、東大病院）の予防医学センターと臨床研究支援センター P1 (Phase1) ユニット（以下、P1ユニット）が、今年1月に開院した新しい入院棟Bの15階（予防医学センター）、12階（P1ユニット）に移転し、9月3日より新たなスタートを切りました。

予防医学センターでは、先制医療を推進し受診者枠を大幅に増やすとともに、全基本検査と可能な限りのオプション検査を1フロア内に集約することで、人間ドックのために過ごす豊かな時間をスムーズに提供できるようになりました。

P1ユニットでは、ベッド数が1病室13床から、4病室30床（15床室が1室、5床室が3室）となり、複数試験の同時期実施や、患者対象試験、少人数から大人数までの多様な試験への柔軟な対応が可能となりました。

【ポイント】

1. 予防医学センター

- ◆広々とした眺望の良いフロアに移転し、受診者枠を大幅に増やすとともに、全基本検査と可能な限りのオプション検査を1フロア内に集約することで、人間ドックのために過ごす豊かな時間をスムーズに提供できるようになりました。
- ◆諸分野の専門医が揃う東大病院のメリットを生かした総合的な健康維持・増進のサポートを提供するとともに、未病対策を進め、情報発信の強化と健常者データ研究の推進を通じて、予防医学の発展に貢献することを目標としています。

2. 臨床研究支援センター P1 (Phase1) ユニット

- ◆移転と同時にベッド数が1病室13床から、4病室30床（15床室が1室、5床室が3室）となり、複数試験の同時期実施や、患者対象試験、少人数から大人数までの多様な試験への柔軟な対応が可能となりました。
- ◆院内の各部署と深い連携をとって、開発早期の臨床試験が実施できるアカデミア医療機関における臨床試験専用の部署としての特長を活かし、革新的な医薬品・医療機器の創出のために貢献していきます。

【発表内容】

1. 予防医学センター

東大病院の予防医学センターは2018年9月より入院棟Bの最上階（15階）に移転し、新たなスタートを切りました。疾病管理のあり方が治療主体から予防主体へと移りゆく中で、東大病院では2007年に検診部を設置し人間ドックを提供してきましたが、近年、スペースの問題から受診者のニーズに答えられない状況が生じていました。そこで、これまでよりもはるかに広いスペースを確保し、より多くの方々の疾病予防・健康増進に寄与することを目指して、今年4月より検診部を予防医学センターへ改組するとともに、この度の移転の運びとなりました。諸分野の専門医が集う大学病院のメリットを生かしながら、総合的な健康維持・増進のサポートを、より多くの方にお届けすることが予防医学センターの使命です。

本郷台地から上野不忍池を一望する素晴らしい眺望を堪能できる新フロアでは、基本検査の全てを1フロア内に集約するとともに、オプション検査についても可能な限りを同フロア内で行うことよって、受診者の健康チェックのための1日が少しでも豊かで実りある時間になるよう、細心の配慮がなされています。また、現在は、医学的知識を医療従事者のみが独占していた時代から、健康に留意する全ての方々と共有し、疾病予防・健康増進を一緒に考えていく時代へと変わっています。予防医学センターでは独自のホームページを新設して情報発信を強化し、可能な限りの医学的知識の提供を行いながら、受診者と一緒に健康を考えていくことを目指しています。

「悪性疾患の早期発見」と「生活習慣病の予防・是正」に基づいた人間ドックを提供するとともに、新しい予防医学のあり方を追及していくことが、東大病院予防医学センターのもう一つの使命です。疾病構造が変遷していく中で、疫学的動向を的確に把握し、最新の医療をもって受診者のニーズに答えるとともに、健康なドック受診者のデータを、さまざまな疾患の患者データと比較・解析することによって、臨床医学の発展・進歩に繋がるような成果をあげていくことが、予防医学センターの目標の一つです。

予防医学センターの人間ドックの主な特徴は次の通りです。ご自身の健康チェックのため、多くの皆様にぜひ気軽にご利用いただければ幸いです。

① 東大病院各診療科との連携

検診の質を高めるべく、東大病院の多くの専門医が協力体制を築いており、疾患・異常が見つかった際には、総合病院のメリットを生かしたスムーズな連携治療を行います。

② きめ細かな医師からの説明

受診者への説明に特に力を入れています。さらに、希望者には後日面談を無料で行っています。

③ 無料での栄養相談サービスの提供

希望者には、管理栄養士による個別の栄養相談を無料で行っています。

④ 豊富なオプション検査

午前中に終わる基本検診に加えて、さまざまなオプション検診を用意することによって、受診者のさまざまなニーズに答える体制を整えています。

⑤ オリジナルホームページからの情報提供

人間ドックのメニューに関する詳細な情報に加えて、医学のトピックスや健康維持・増進のコツ、予防医学センターで取り組んでいる研究の紹介など、情報を発信していきます。

(予防医学センターホームページ URL : <https://www.todai-yobouigaku.com/>)

⑥ リラックスできるドック空間

東大病院で最も眺望の良いフロアで、受診者が落ち着いた時間を過ごせるよう、配慮しています。

<検診の予約方法・受診希望者からのお問い合わせ先>

人間ドックの予約方法・問い合わせ先は以下に記載されています。

<https://www.todai-yobouigaku.com/>

<http://www.h.u-tokyo.ac.jp/patient/depts/kenshin/>

2. 臨床研究支援センター P1 (Phase1) ユニット

平成 23 年 7 月に厚生労働省の「早期・探索的臨床試験拠点整備事業（平成 23～27 年度）」において、日本発の革新的な医薬品・医療機器の創出を目的に、世界に先駆けてヒトに初めて新規薬物の投与または新規医療機器を使用する臨床試験を実施する拠点として、東大病院が国内 5 拠点の 1 つとして選定されました（医薬品／精神・神経分野）。この整備事業の支援のもと、東大病院は、開発早期の臨床試験を安全で効率的に実施する部署として、臨床研究支援センター P1 (Phase1) ユニット（13 床）を平成 24 年 5 月に設立しました。

この度、P1 ユニットは、これまでの臨床試験棟から今年 1 月に開院した入院棟 B の 12 階へ増床移転いたしました。新しい病棟では、これまでの 1 病室 13 床から、4 病室 30 床（15 床室が 1 室、5 床室が 3 室）に拡張され、多様化する臨床試験に柔軟に対応することが可能になります。また、これまでと同様に、被験者さんのためのアメニティにも配慮し、快適に過ごしていただける環境を整備しています。

P1 ユニットでは、開設以来、ヒト初回投与試験（first-in-human 試験）をはじめ、第 I 相から第 III 相までの治験、製造販売後臨床試験、臨床薬理試験、生物学的同等性試験、医療機器臨床試験、国際共同試験などといったさまざまな臨床試験を実施してきました。健常人（成人男性、成人女性、高齢者など）のみならず糖尿病や認知症などの患者対象の試験も実施しています。また、大学病院の臨床試験・治験専用施設として、アカデミア発新規治療薬の開発を目指し、希少疾患、難病などに対する医師主導治験も数件実施しました。

P1 ユニットでの臨床試験にあたっては、試験実施や有害事象への対応に、高度な専門性を有する院内の診療科の協力を受けています。臨床検査は検査部の協力のもと、各種検体検査、生理検査、病理検査などを院内で迅速に実施することが可能です。さらに、放射線部の協力により、各種放射線検査、特に臨床試験における中枢神経系などの MRI、PET 検査に多くの実績をあげています。

また、first-in-human 試験を含めた早期開発段階の臨床試験の実施において、被験者の安全性の確保には特に慎重な配慮が必要となります。P1 ユニットでは、スタッフに対する救急対応教育

及び訓練を常時実施し、また救急科との強固な連携により、緊急事態への万全の体制を整えています。

新しいP1ユニット病棟では、これまでに培ってきた実績と経験をもとに、より質の高い臨床試験の実施を目指し、患者さんへ最先端の医療が少しでも早く届けられるようさらなる努力を重ねてまいります。

【報道機関からのお問い合わせ先】

<本件についてのお問い合わせ>

●予防医学センターについて

東京大学医学部附属病院 予防医学センター

センター長／准教授 山道 信毅（やまみち のぶたけ）

電話：03-3815-5411（内線 PHS：36689） ／ E-mail：nyamamic-tky@umin.ac.jp

●P1ユニットについて

東京大学医学部附属病院 臨床研究支援センター P1（Phase1）ユニット

柳田 道孝（やなぎだ みちたか）

電話：03-5800-9515（直通） ／ E-mail：p1unit-office@umin.net

<取材についてのお問い合わせ>

東京大学医学部附属病院

パブリック・リレーションセンター（担当：渡部、小岩井）

電話：03-5800-9188（直通） ／ E-mail：pr@adm.h.u-tokyo.ac.jp

【添付資料】

図1. 入院棟B外観

予防医学センターは15階に、
P1ユニットは12階に移転。



図 2. 予防医学センターの様子



①



④



②



⑤



③

① 予防医学センター エントランス

検診前の緊張を少しでも和らげていただけるような落ち着いた雰囲気を基調としたロビー。

② ラウンジ

眺望の良いラウンジは検診の合間にご休憩いただくスペース。絶食中でも補給していただけるお水とお茶を無料で提供いたします。

③ マンモグラフィー

これまで院内を移動して行っていたマンモグラフィー、X線、上部消化管内視鏡などの検査がワンフロアで完結いたします。

④ エコー室

フロア内にはエコー室 3 室をはじめ一般診察室 6 室、婦人科診察室 2 室、栄養指導室等を配置しております。

⑤ 予防医学センターからの眺め

眼下にはスカイツリーと不忍の池が広がります。